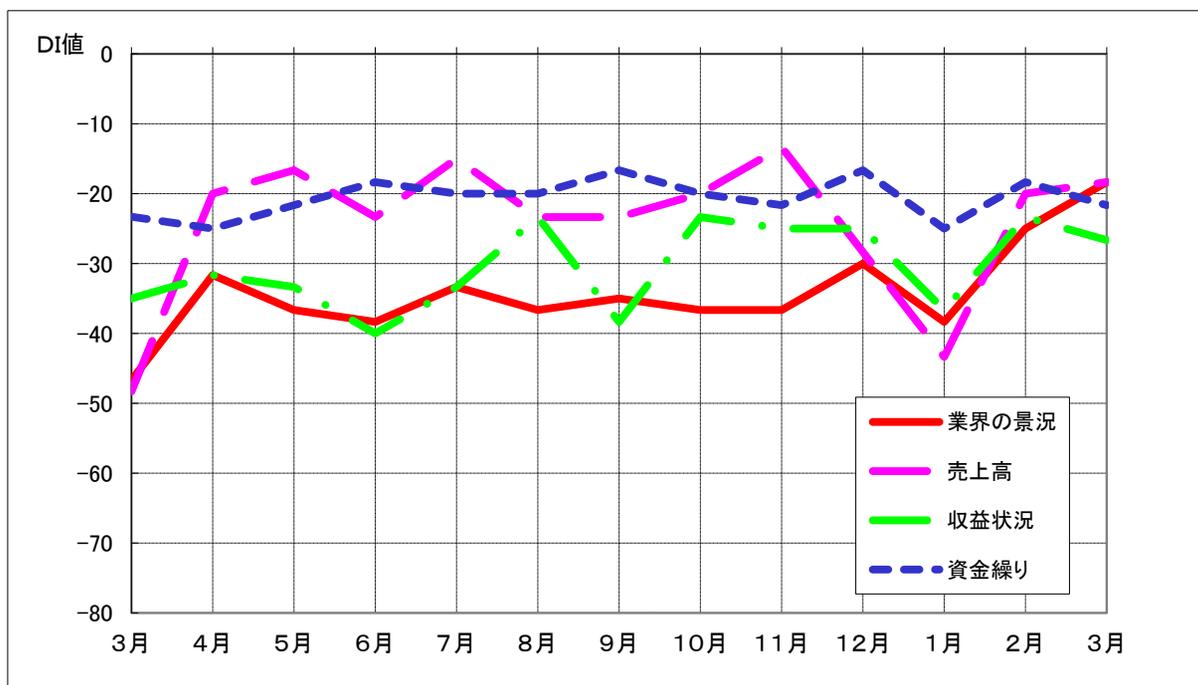


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成24年3月～平成25年3月

単位:ポイント



	H24						H25						
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	-46.7	-31.7	-36.7	-38.3	-33.3	-36.7	-35.0	-36.7	-36.7	-30.0	-38.3	-25.0	-18.3
売上高	-48.3	-20.0	-16.7	-23.3	-15.0	-23.3	-23.3	-20.0	-13.3	-28.3	-43.3	-20.0	-18.3
収益状況	-35.0	-31.7	-33.3	-40.0	-33.3	-23.3	-38.3	-23.3	-25.0	-25.0	-36.7	-23.3	-26.7
資金繰り	-23.3	-25.0	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	-21.7	-16.7	-25.0	-18.3	-21.7

○3月のDI値は前月に比べ、2項目で悪化し、2項目で改善した。「収益状況」DI値は3.4ポイント、「資金繰り」DI値は3.4ポイントそれぞれ悪化し、「業界の景況」DI値は6.7ポイント、「売上高」DI値は1.7ポイントそれぞれ改善した。前年同月と比べると、「業界の景況」DI値は28.4ポイント、「売上高」DI値は30ポイント、「収益状況」DI値は8.3ポイント、「資金繰り」DI値は1.6ポイントそれぞれ改善した。製造業では、一部の業種で好調な動きが見られるものの、円安による原材料の値上がり等を懸念する状況が見られる。非製造業においては、年度末で受注増となった業種がある一方、単価の伸び悩み等で景気が芳しくない業種も見られる。総じて、消費増税や円安による原材料の値上がり等により先行きを不安視する声が多く、アベノミクス効果をなかなか実感できない状況となっている。

○組合の特記事項からは、製造業では、建具製造業から、年度末は例年になく活況を呈しており、納期に追われていたようだとの声が、ハウスウェア製造業から、業務用は飲食店や学校給食向けなどで生産が活発化しており、家庭用は春の需要期を控え受注が増加傾向であるとの声が出ている。非製造業では、自動車整備業から、軽自動車の販売好調により景況感が上昇との声が、貨物軽自動車運送業からは、ミニ引越の受注においてインターネットによる見積依頼が増加となったとの声が出ている。